

## 様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

2020年 5月 14日

三重県知事 殿

提出者

住所 三重県四日市市ときわ1丁目7番14号

氏名 大和ハウス工業株式会社 四日市支社

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 059-351-1372

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量  
その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大和ハウス工業株式会社 四日市支社
事業場の所在地	三重県四日市市ときわ1丁目7番14号
計画期間	2020.4.1～2021.3.31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	D06 建設業/ 総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高:196億円/年
③ 従業員数	223名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙2のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙3のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組)	
別紙4のとおり		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組)	
別紙5のとおり		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙5のとおり
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙5のとおり

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
自社にて再生利用は行いません。		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
自社にて再生利用は行いません。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組)		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組)		
自社にて再生利用は行いません。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
当社は海洋投入処分を行いません。		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
当社は海洋投入処分を行いません。		




産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	(これまでに実施した取組)	
別紙6のとおり		

②計画	【 目標 】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙6のとおり		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7  欄及び※欄は記入しないこと。

 } 記入願います  
 }  
 } 記入不要です

廃棄物の種類 項目 現状/計画			ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	合計量		
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鋳さい	がれき類	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	家畜のふん尿	家畜の死体	動物系固形不要物	13号廃棄物	建設混合廃棄物	(t)		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績																							0	
		今年度目標		3735				311		451	740		4032		208	636	3							23	10139	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績																							0	
		今年度目標																							0	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																							0	
		今年度目標																							0	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績																								0
		今年度目標																								0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に 関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績																							0	
		今年度目標																								0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績																							0	
		今年度目標		3735				311		451	740		4032		208	636	3							23	10139	
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績																								0
		今年度目標									1															1
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績																								0
		今年度目標		3735				311		451	740		4032		208	636	3									10116
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																								0
		今年度目標																								0
⑩のうち認定熱回収業以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績																								0	
	今年度目標																								0	

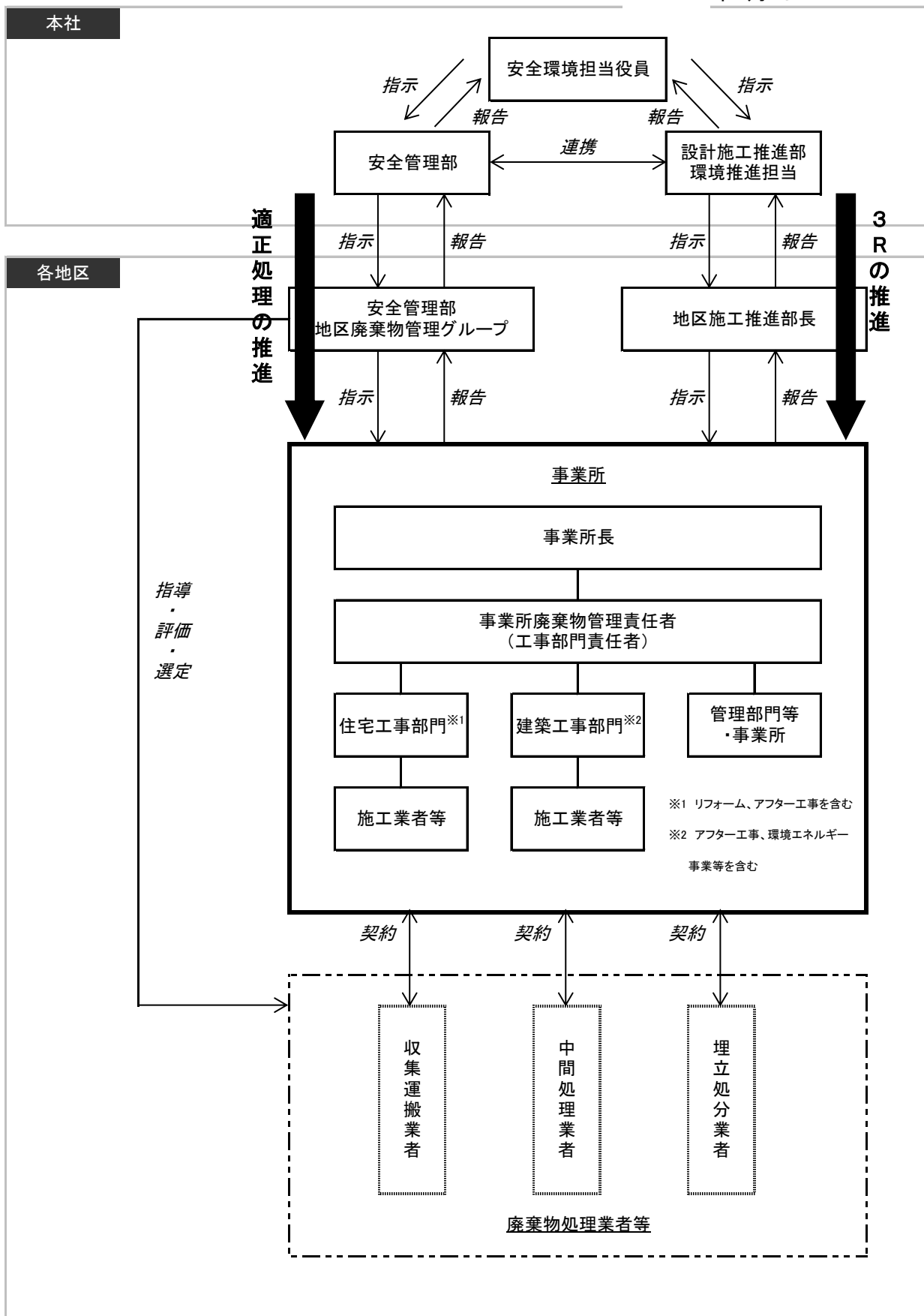
**(注)** 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。  
**(参考)** 各項目の白抜き番号は、様式第二号の9 別紙2の項目番号です。

### 廃棄物処理フロー図

大和ハウス工業(株) 四日市支社  
2020年6月1日







別表4

<産業廃棄物の排出の抑制に関する事項>

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃プラスチック類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当社工場出荷材においては製品化にして出荷</li> <li>・現場調達材のプレカットにして出荷</li> <li>・給水管のプレ加工</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品化された部材の採用に努める</li> <li>・現場調達材はプレカット化の精度を高める</li> </ul>
金属くず	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有価物として鉄鋼原料とする処分業者に委託している</li> <li>・基礎鉄筋のプレ加工</li> <li>・電気配線のプレ加工</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原材料化業者に処理委託し鉄鋼原料としてマテリアルリサイクルしていく</li> </ul>
ガラス陶磁器等くず	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁窯業サイディング材のプレカットで出荷</li> <li>・石膏ボードをメーカー工場よりプレカットにて出荷</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なるプレカット納入物件を計る</li> </ul>
コンクリート片	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注文時の依頼数量精度を高め過不足が無いようにしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なる精度アップを図る</li> </ul>
廃アスファルト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注文時の依頼数量精度を高め過不足が無いようにしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なる精度アップを図る</li> </ul>
レンガ破片等		
紙くず	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専ら業者等の委託契約を締結し再生利用をしている</li> <li>・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専ら業者等の委託契約締結を促進して更なる再生利用をする</li> </ul>
木くず	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当社工場出荷材はプレカットにて出荷</li> <li>・現場調達材のプレカットにて出荷</li> <li>・梱包材のリターナブル化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なるプレカット化の精度を高める</li> </ul>
繊維くず		<ul style="list-style-type: none"> <li>・藁タタミの採用を極力避けてスタイロタタミを採用する</li> </ul>
石綿含有産業廃棄物		
建設汚泥		
建設混合廃棄物		

## ＜産業廃棄物の分別に関する事項＞

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃プラスチック類	・単品袋詰め	・発泡スチロールの分別をする
金属くず	・切断し、単品袋詰め 又はコンテナに単品集積	・金属くず、非鉄金属に分別する
ガラス陶磁器等くず	・切断し、単品袋詰め 又はコンテナに単品集積 ・石膏ボードは専用袋に袋詰め	・リサイクルするための用途を検討 ・石膏ボード 雨に濡らさない保管施設の確保
コンクリート片	・切断し、単品袋詰め 又はコンテナに単品集積	・他品目 混入の根絶
廃アスファルト	・切断し、単品袋詰め 又はコンテナに単品集積	・他品目 混入の根絶
レンガ破片等		
紙くず	・ダンボール類は紐で縛る ・その他紙くずは、単品袋詰め	・雨に濡らさない保管施設の見直し ・雨に対して養生仕方の検討
木くず	30cm以下に切断して単品袋詰め	長尺物の再利用検討
繊維くず		
石綿含有産業廃棄物		
建設汚泥		
建設混合廃棄物		

## ＜産業廃棄物の処理の委託に関する事項＞

	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃プラスチック類	・当社独自の委託基準に従って認定された業者に委託する	・継続していく
金属くず	・定期的に適正処理が行なっているか処理委託先の現地審査を安全管理部廃棄物グループと同行して実施している ・委託基本契約書の定期見直し	
ガラス陶磁器等くず	・委託先 処理系統の見直し ・収集運搬許可書、車両一覧表、処分業許可書の有効期限を点検	
コンクリート片	・処理後発生する廃棄物や製品の処理委託(売買)契約を適切に行っているか。	
廃アスファルト	・マニフェストの回収・返送を適切に行っているか。	
レンガ破片等	・処理施設の管理状況（施設・車両の点検状況） ・従業員の教育状況	
紙くず	・周辺の地域社会との交流の取り込み	
木くず		
繊維くず		
石綿含有産業廃棄物		
建設汚泥		
建設混合廃棄物		